



す。またマイクだけでなく、会場内には他にもドアノブ、エスカレーターの手すり、スイッチなど、接触するものはたくさんありますので様々な面での配慮が必要です。

Q

チャペルや神殿などで
安全性が高いのはどんな場所？
賛美歌は歌っても良いのでしょうか？



A

厚生労働省では、①換気を励行する②人の密度を下げる③近距離での会話や発声、高唱を避けることがクラスター(集団)感染発生リスクの回避につながると提言しています。これを踏まえると外気を十分に取入れられる屋外のチャペルへの変更、収容可能な定員に対して列席人数を親族や家族のみに限定し人数を減らすなどの対策が考えられます。また賛美歌は参列者の合唱は控え、一定の距離を保った位置で聖歌隊のみが歌うなどの対応が可能か相談されてはいかがでしょうか。

Q

ヘアメイクの際、リップブラシやパウダーブラシ、
ヘアアイロンなどからの感染はしますか？
また、感染防止の対応で
気をつけることはありますか？



A

ヘアメイク道具を使用前後に洗剤と流水で洗浄していれば、感染リスクは低いと考えられますが、気になる様でしたらご自身の道具を使ってヘアメイクが可能かご相談されてはいかがでしょうか。

またヘアメイクの際は、施術者とお客様の距離が近くなりますので、飛沫や接触感染に対する留意も大切です。

Q

料理を作り盛り付け提供する過程で
感染する可能性はありますか？



A

厚生労働省によると「2020年2月21日現在、食品(生で喫食する野菜・果実や鮮魚介類を含む。)を介して新型コロナウイルス感染症に感染したとされる事例は報告されていません。

製造、流通、調理、販売等の各段階で、食品取扱者の体調管理やこまめな手洗い、アルコール等による手指の消毒、咳エチケットなど、通常の食中毒予防のために行っている一般的な衛生管理が実施されて

いれば心配する必要はありません。WHOは、一般的な注意として、生あるいは加熱不十分な動物の肉・肉製品の消費を避けること、それらの取り扱い・調理の際には、交差汚染予防のために注意すること」としています。

結婚式に関わる全ての人が体調管理や手洗いなどを徹底することで飛沫による感染防止に努めることが望ましいでしょう。

Q

調理人やサービススタッフで作業従事の時点で
自覚がない無症状病原体保持者がいた場合、
感染する可能性はありますか？

A

厚生労働省による無症状病原体保持者に関する記載は、「通常、肺炎などを起こすウイルス感染症の場合、症状が最も強く表れる時期に、他者へウイルスを感染させる可能性も最も高くなるとされています。したがって、可能性は低いとみられるものの、新型コロナウイルスについては十分解明されていないこともあるため、一般的な感染症対策や健康管理を心がけてください。」とされています。

スタッフの健康管理を厳密に行い、感染が疑わしいものは絶対に関与しないこと、マスクや手指衛生の徹底により、無症状のスタッフからの感染のリスクを低下させることが可能と思われます。

なお、調理をされる方と同時に、サービススタッフからのお料理の説明などにも配慮されることが望ましいと考えられます。

ゲストとして参列する際に

Q

ゲストとして列席を控えたほうが良い場合は
どのようなときでしょうか？

A

厚生労働省では「発熱などのかぜ症状がある場合は、仕事や学校を休んでいただき、外出やイベントなどへの参加は控えてください。休んでいただくことはご本人のためにもなりますし、感染拡大の防止にもつながる大切な行動です。」と提言しています。

また、日本感染症学会によると、「新型コロナウイルス感染症の特徴の1つとして、高齢者における感染例の集積があること、小児における重症例が少ないことがあります。日本においても、長期療養型施設における高齢者は、さまざまな基礎疾患を有しており、インフルエンザやノロウイルスにかかりやすく重症となることが知られています。高齢者や免疫不全患者は本感染症にかかった場合に重症化しやすいことから、濃厚接触が起こりやすい人混みの環境や閉鎖空間を避け、感染対

次のページへ▶